

NO.21 シリーズ講座～産業・組織心理臨床基礎研修（全 5 回）**第 5 回 EAP と産業・組織心理臨床との関わり****1. シリーズ講座の目的と今回の講座の内容**

このシリーズ講座は、産業・組織心理臨床の初学者またはこれから産業・組織心理臨床へ参入を希望する方を対象とした基礎的な研修会です。

産業領域のフィールドは、企業組織だけではなく、地方自治体・警察・団体組織などをも対象とするようになりました。また臨床心理士が組織に関わる必要性はどの領域でもあるのですが、産業領域においては、特に強くそれが求められます。

この講座の主な目的は、以下のようになります。

- 1 産業・組織領域での臨床心理士が、閉鎖的な心理主義に陥らないように、様々な他領域の視点から幅広く学ぶ
- 2 他領域・他職種との連携で成り立ち、いきいきと活性化する産業・組織心理臨床を目指す
- 3 産業・組織心理臨床において、組織に関わるスタンスの重要性を実践的に理解する。

2. 今回の講義の内容等

本講義では、職場におけるメンタルヘルス対策に関わる場合に知っておくべき、EAP (Employee Assistance Program = 従業員支援プログラム) の役割や取組について概説します。

企業が EAP を導入する際の手順、EAP ベンダーの品質管理、産業医との連携方法、EAP のコンサルテーション手法を事例、ロールプレイを入れながら、学びます。

【トピック】

- 1) EAP の概要理解と導入効果
- 2) EAP 導入のプロセスと手順・運用体制
- 3) EAP の活用：職場のマネジメント支援の実際

3. 講師 市川 佳居
(ピースマインド・イーブ(株) 国際 EAP 研究センター長、杏林大学)

4. 日時 平成 29 年 1 月 8 日 (日曜日) 10:30~16:30 (10:15 開場)

5. 会場 文京区本郷 2-27-8 太陽館ビル 202 号室 (財)日本心理研修センター研修室

6. 参加費

社) 日本臨床心理士会 会員	5,000 円
臨床心理士 非会員	8,000 円
大学院生 (臨床心理士資格未取得に限る)	3,000 円

7. 募集対象・人数 産業・組織心理臨床で働くことを希望する臨床心理士/大学院生

シリーズ全体の構成・テーマ・講師等については、研修スケジュールの本講座 (NO.17) の前

